



1 台中文心RCが熊本地震の被災地へ100万円を寄付

米山学友を中心に設立された台中文心RC（第3461地区）が、熊本地震の発生を受け、被災者を支援するための募金活動を実施し、集まった支援金総額100万円を友好クラブである大阪うつぼRCを通じて第2720地区へ届けました。

今回の取り組みは、8月に開催された同クラブ理事会において何淑鈴さん（1984-85／東京城東RC）から提案されたものです。林岳毅会長（2000-01／札幌清田RC）をはじめ理事会のメンバーもすぐにこの提案に賛同し、募金活動を行うことを決定。8月11日から開始した募金活動では、初日だけで19人の会員が協力し、その後も多くの会員から温かい支援が寄せられまし

た。8月25日の締め切りまでわずか2週間ほどという短期間でしたが、会員の理解と協力により、目標だった100万円の寄付が実現しました。集まった支援金は、被災地の状況やニーズを踏まえた支援計画のもと、被災地の復旧・復興に適切に活用される予定です。

林会長は、「これまで日本と台湾が互いに支え合ってきた精神を大切に、今回もできる限りの支援をすることで、この温かい善意をつないでいきたいと思います。今回の支援が被災地の復旧・復興に少しでも役立ち、現地で頑張っている皆さまの力になればと願っています」と語り、クラブ全体で助け合いの活動を実現できたことへの喜びと感謝を表しました。

2 まもなく米山月間資料が届きます（9/24以降順次到着）

来月10月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間用資料を全国の皆さまへお届けします。

毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子です。会員数分お送りしますので、ぜひ1人一冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬に当財団HPで公開予定です。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長のてびき（寄付マニュアル合冊）」「2025年度事業報告書」「2025年度決算報告」などを送付します。追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記入の上、お送りください。



3 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は、前年同期と比べて0.2%増（普通寄付金：0.6%減、特別寄付金：1.6%増）、約50万円の増加となりました。半期に一度、地区から会員数をご報告いただいておりますが、昨

前年同期比

+ 0.2%

普 - 0.6% 特 + 1.6%

年7月1日時点の81,250人に対し、今年度は81,098人と約150人減少しています。そのような中においても、多くの皆さまか

ら継続してご支援を賜り、心より感謝申し上げます。来月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けており、当財団への寄付金については所得税・法人税の税制優遇を受けることができます。また、相続財産からのご寄付については相続税が非課税となります。

10月の米山月間におきましても、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

4 理事会を開催

8月25日に第51回理事会を都内にて開催しました。当日は、全国から22人の理事、3人の監事、役職理事7人が出席。若林紀男理事長が議長として進行役を務め、9つの議案につき、原案通り承認可決されました。また、日本人留学生支援検討タスクフォースの結論を受けて協議している「日本人支援の方向性の件」について意見出しを行い、結論を取りまとめる方向で一致しました。理事会終了後、役職理事候補者

指名委員会開催について佐藤芳郎委員長より報告が行われた後、今回をもって退任される理事に感謝状が贈呈されました。

【第51回理事会の主な議案】

「2027 学年度海外応募者対象奨学金制度 募集要項一部修正の件」／評議員後任候補者の件／理事・監事候補者の件／2025 年度事業報告／2025 年度計算書類／2026 年度収支予算書一部修正／2026 年度専門委員選任 ほか

5 在大阪モンゴル国総領事に就任

駐日モンゴル国大使館公使参事官として、両国の関係を深めるための活動を行ってきたアルザフグイ デルゲルマーさん（2001-02／川崎麻生RC）が8月、新たに在大阪モンゴル国総領事に就任されました。今回は、就任にあたり寄せられたメッセージをご紹介します。

【デルゲルマーさん】



民主主義、自由と人権を尊重する共通の価値観を共有するモンゴル国と日本の「平和と繁栄のための特別なパートナーシップ」関係は、政治・防衛・貿易経済・文化・教育・人的交流などあらゆる分野で深く発展し、両国国民の友好親善はますます強くなっ

ています。モンゴル国総領事として、両国の利益のため、また地域の平和と持続可能な発展の

ために、このパートナーシップをさらに深めるよう努めてまいります。

2012年に設立された在大阪モンゴル国総領事館は、西日本の2府14県を管轄しています。モンゴルの文化や芸術の発信をはじめ、地方間交流や友好親善を推進し、経済・貿易・投資の拡大に貢献したいと考えております。

私にとって大阪は、モンゴル外務省に入省して初めて赴任した思い出深い地であり、大変親しみを感じています。日本のお笑いが好きなので本場で楽しむとともに、豊かな自然や歴史的・文化的な遺産、多くの国宝や重要文化財が残るこの地域に、ぜひ足を運びたいと思っています。

第4回

米山学友による世界大会

2026年12月4日金
～12月6日日

参加登録締切
2026年9月30日

愛 In 台湾
Love In Taiwan